

工業生産目標

(単位 百万円)

区分	業種別	総計	食糧	繊維	衣服	木材製品	家具	パルプ紙	印刷	化学	石油	皮革	窯業	機械金属	その他
33年	A	65,351	19,383	4,568	363	6,981	619	8,417	1,627	15,614	153	X	X	3,095	325
	B	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)
	C	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)
40年	A	124,167	32,085	5,141	640	7,618	736	19,610	3,177	36,549	159	3,561	7	6,846	362
	B	(190)	(165)	(112)	(176)	(102)	(118)	(232)	(195)	(234)	(103)	(251)	(100)	(251)	(111)
	C	(290)	(231)	(124)	(283)	(116)	(137)	(395)	(232)	(417)	(107)	(367)	(100)	(391)	(122)
45年	A	189,518	44,789	5,673	1,030	8,664	851	33,271	3,775	65,259	164	5,198	7	9,575	10,865
	B	(190)	(165)	(112)	(176)	(102)	(118)	(232)	(195)	(234)	(103)	(251)	(100)	(251)	(111)
	C	(290)	(231)	(124)	(283)	(116)	(137)	(395)	(232)	(417)	(107)	(367)	(100)	(391)	(122)

資料

鉱業生産目標

(単位 トン)

区分	業種別	総計	無煙炭	一般炭	硫黄	鉄	マンガン	砂	石	石灰	プロキト	軟珪	陶	砥	蛇紋	石材
33年	A	6,125	276,124	640,876	6,274	2,156	663	0	0	570,371	9,406	11,391	37,424	1,299	12,986	1,643,000
	B	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	C	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
40年	A	9,361	446,800	1,200,000	11,100	3,800	1,000	30,000	2,400	1,009,000	10,000	20,000	60,300	2,200	23,000	4,456,000
	B	153	161	187	177	177	158	30,000	2,400	1,009,000	10,000	20,000	60,300	2,200	23,000	4,456,000
	C	153	161	187	177	177	158	30,000	2,400	1,009,000	10,000	20,000	60,300	2,200	23,000	4,456,000
45年	A	12,935	626,700	1,500,000	17,900	6,100	1,500	60,000	3,000	1,625,000	20,000	32,500	84,500	2,600	37,000	7,176,000
	B	212	226	234	285	284	231	60,000	3,000	1,625,000	20,000	32,500	84,500	2,600	37,000	7,176,000
	C	212	226	234	285	284	231	60,000	3,000	1,625,000	20,000	32,500	84,500	2,600	37,000	7,176,000



五家荘の造林と治山を

かねて懸案の社団法人五家荘林業公社はいよいよ新春早々発足することになりました。

この事業の目的は、本県で最も開発が遅れている地域である五家荘に立派な森林地帯を造成することによって、地域社会の経済的向上をはかるとともに、地元の産業文化の振興を期そうというものです。

五家荘全域を含む泉村は、総面積二万六千四百九十八畝で、その九七・七％(二万五千八百八十畝)は山林と原野からなっています。農耕地はわずかに二百五十九畝で、総面積の1％にも足りない状況です。泉村の私有林約二万畝のうち、六〇％の一万二千畝は粗悪な天然雑木林のまゝ放置されている状況で、本県の重要河川である球磨川の上流水源地域であるので国土保全の見地からも早く造林事業を推進して、山を治めねばならない地域です。

五家荘拡大造林計画

年度別	昭和46年度以降		計
	36~45年度	町一	
施行者別	町一	町一	町一
社団法人	2,000	1,000	2,000
公営	1,200	1,000	2,200
林業補助	1,500	2,000	3,500
融資	500	1,000	1,500
官行力	300	1,000	1,300
その他	300	500	800
計	200	500	700
計	6,000	6,000	12,000

人工造林には最適

この地域は、気温年平均十五度C、雨量年間三千ミリを超え、しかも地質は、秩父古生層を基岩とし、地味肥沃で立地条件が極めて良好。従って人工造林には最も適しています。今まで、陸の孤島といわれているように、交通不便や造林資金、労力の不足等により森林所有者の造林意欲は非常に低調でしたが、三十四年五月奥地林道が開通して以来交通は便利になり、一躍未利用資源の宝庫として注目を浴びるに至りました。

十一年で

二千ヘクタール新植

事業の内容について概要にふれてみる。まず三十六年度から四十五年度まで

の十一年間に毎年平均二百畝の新植を行なうこととなります。新植が終わった閉地は、その翌年度に補植をしますが、下刈は新植の年から五カ年間毎年夏に一回実行することになっています。なお蔓切りは、新植後八年目に一回、枝打、除伐は十年目に一回夫々実施します。間伐は二十年生、二十五年生、及び三十年生の時の計三回実施して間伐収入を挙げ、主伐は、三十六年生で皆伐して主伐収入を挙げるわけです。

林業公社と土地提供者(地元)との分取歩合は、六・四で、資金は、農林漁業金融公庫の融資と県の貸付金とで賄われることになっています。

なお、林業公社の役員は次のとおりです。

(役名)	(氏名)
理事長	寺本 広作
副理事長	後藤 松男
理事	渡辺 貞敏
理事	高島 貞与
理事	犬童 俊一
理事	清水 貞雄
理事	森山 時男
理事	左座 佐太郎
理事	高田 秀男
監事	緒方 太典
監事	(地元代表)
監事	(地元代表)
監事	(地元代表)

お知らせ

本号では、県計画のうち総論(案)のみを掲載しましたが、このあと、号を追って、各論を解説してゆく予定です。各論の主な内容は次のとおりです。

〆農林水産業

農業、林業、水産業

〆商工観光

工業、鉱業、商業、貿易、観光

〆産業基盤

道路、港湾、鉄道、空港、電力

〆国土保全

治山、河川、砂防、海岸保全

〆雇用と家族計画

雇用、移民、産業教育、家族計画